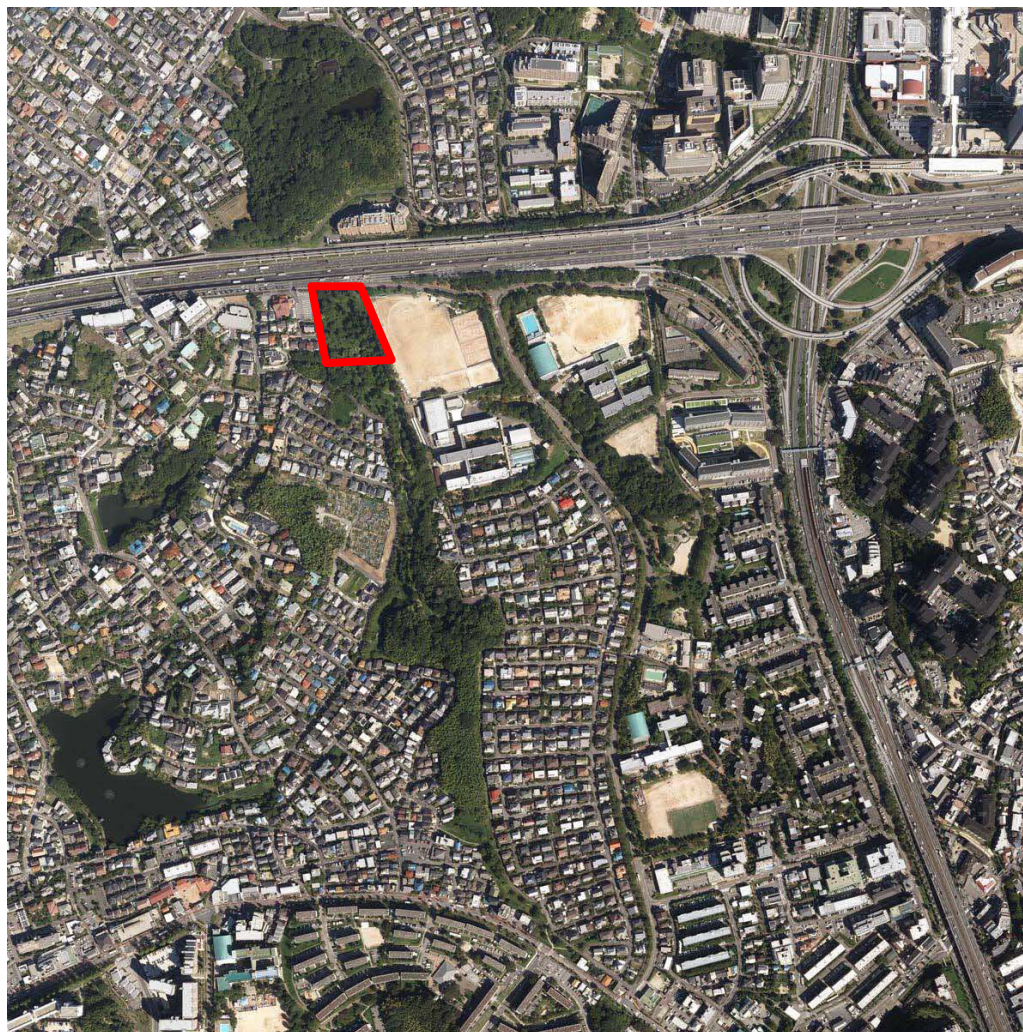


千里緑地第3区北エリアの魅力向上を目指した再整備

住民説明会



2024年2月3日(土)

0. 開催概要

豊中市では、大阪中央環状線に隣接する位置にある千里緑地第3区内の北エリアにおいて、空間の魅力向上を目指したリニューアルに関する検討を行っています。

今回の説明会では、これまでいただいたご意見を踏まえた整備計画案について説明いたします。

本日の流れ

1. 千里緑地第3区エリアについて
2. これまでの経緯について
3. ワークショップの結果報告
4. 整備計画案
5. 今後の流れ

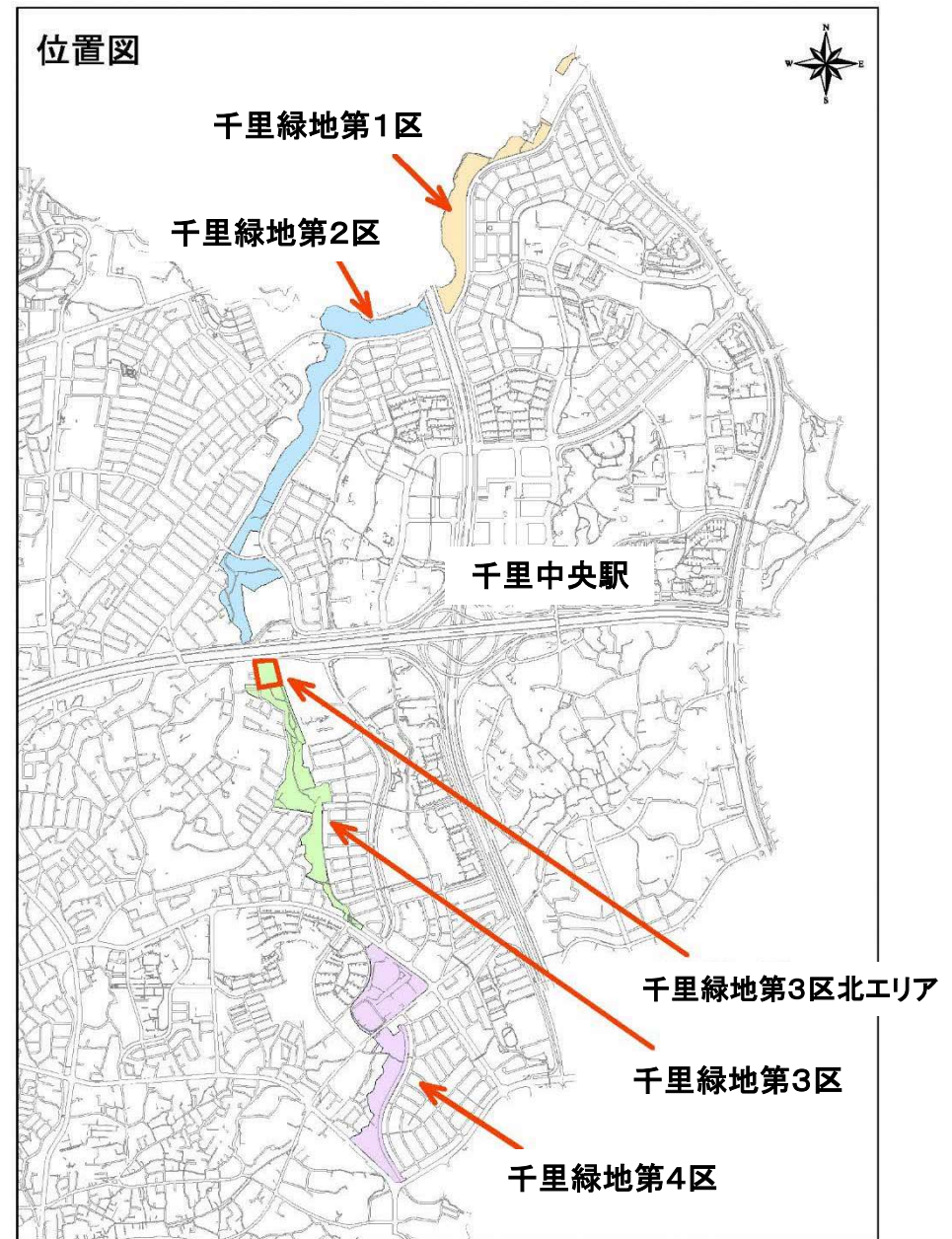
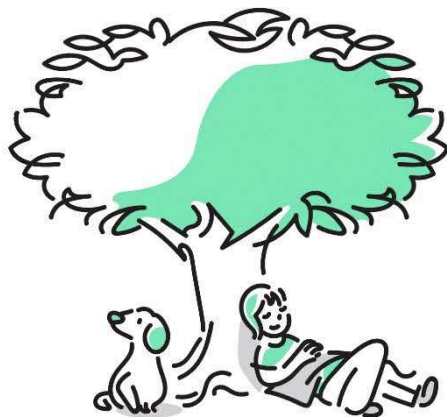


1. 千里緑地第3区北エリアについて

千里緑地は、新千里北町2丁目から東泉丘2丁目まで带状に続く、**総延長距離約4kmに及ぶ都市緑地**です。

豊中市では千里緑地を維持管理する上で、第1区から第4区までエリア分けをしています。

本計画の検討にあたり、**整備の対象とする部分を便宜上「千里緑地第3区北エリア」と呼んでいます。**



1. 千里緑地第3区北エリアについて

千里緑地第3区北エリアの現況

- 外周の植栽によって内部が見えにくい
- 中央部は高木が少なく、緑陰が少ない
- 生育の悪い樹木や切り株がある
- 園路の形状が周遊に向いていない



2. これまでの経緯について

2023年1月27日

【住民意見交換会を実施】

千里緑地第3区北エリアのあり方や将来像について意見交換。

2023年10月28日

【ワークショップを実施】

千里緑地第3区北エリアについて、具体的な整備案について意見交換。

2024年2月3日

【住民説明会を実施】

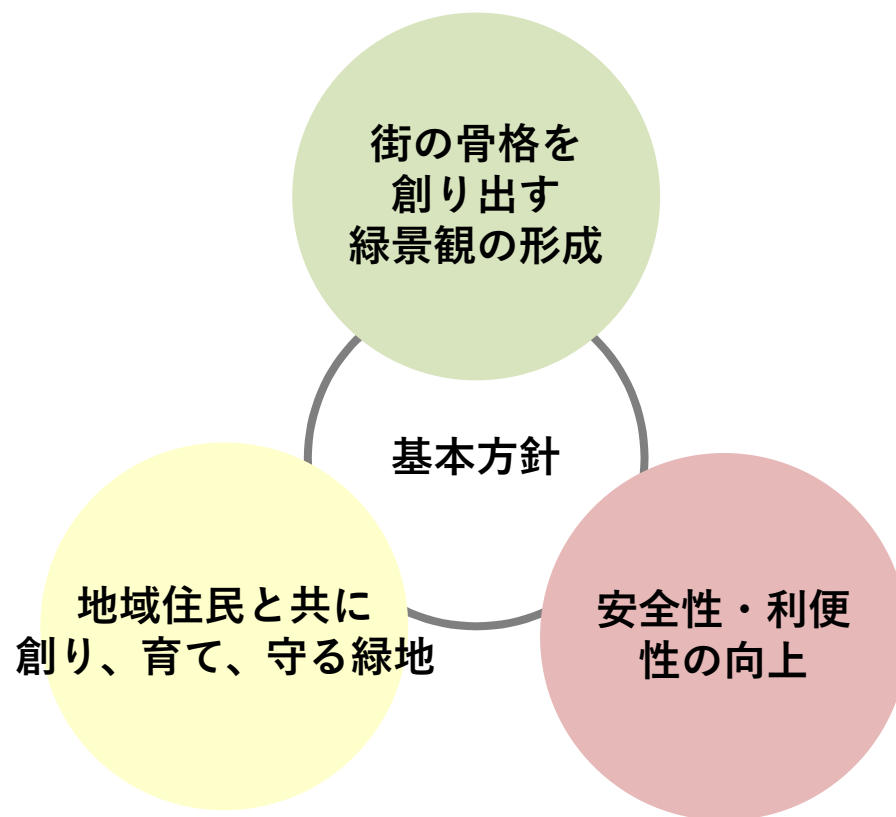
これまでの意見を整理して、豊中市で作成した整備計画案の説明。

本日

2. これまでの経緯について

整備基本方針

令和4年度に行った意見交換会やアンケート調査で皆さんからいただいた意見やアイデアを基に**基本方針(案)**を作成しました。



閑静で良好な住宅街に相応しい緑の姿

3. ワークショップの結果報告

10/28(土)に東豊会館にて、豊中市主催の千里緑地第3区北エリアのこれからを考えるワークショップを開催しました。

ワークショップの目的

- ・基本方針や方針の考え方について再確認
- ・千里緑地第3区北エリアのあるべき姿についてイメージを共有
- ・より具体的な整備内容について意見交換

【開催日時】令和5年10月28日10:00～11:30

【場 所】東豊会館

【参加者】東豊中町在住の方11名

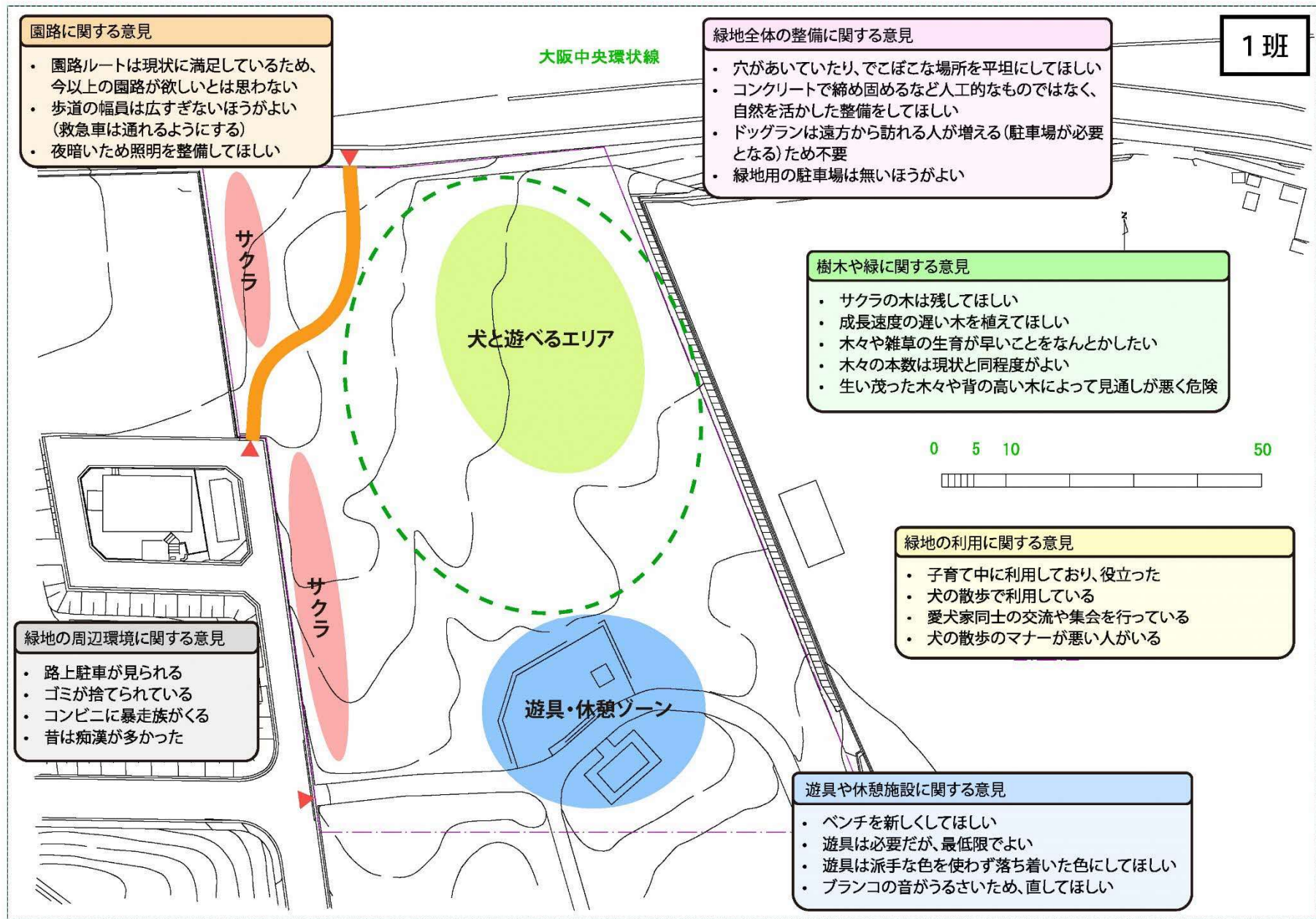


3. ワークショップの結果報告

基本方針(案)と豊中市で作成した計画図のたたき台を参考に、2班に分かれて話し合っていたいただき、各班の代表者に班の意見を発表していただきました。



3. ワークショップの結果報告



3. ワークショップの結果報告



4. 整備計画案+

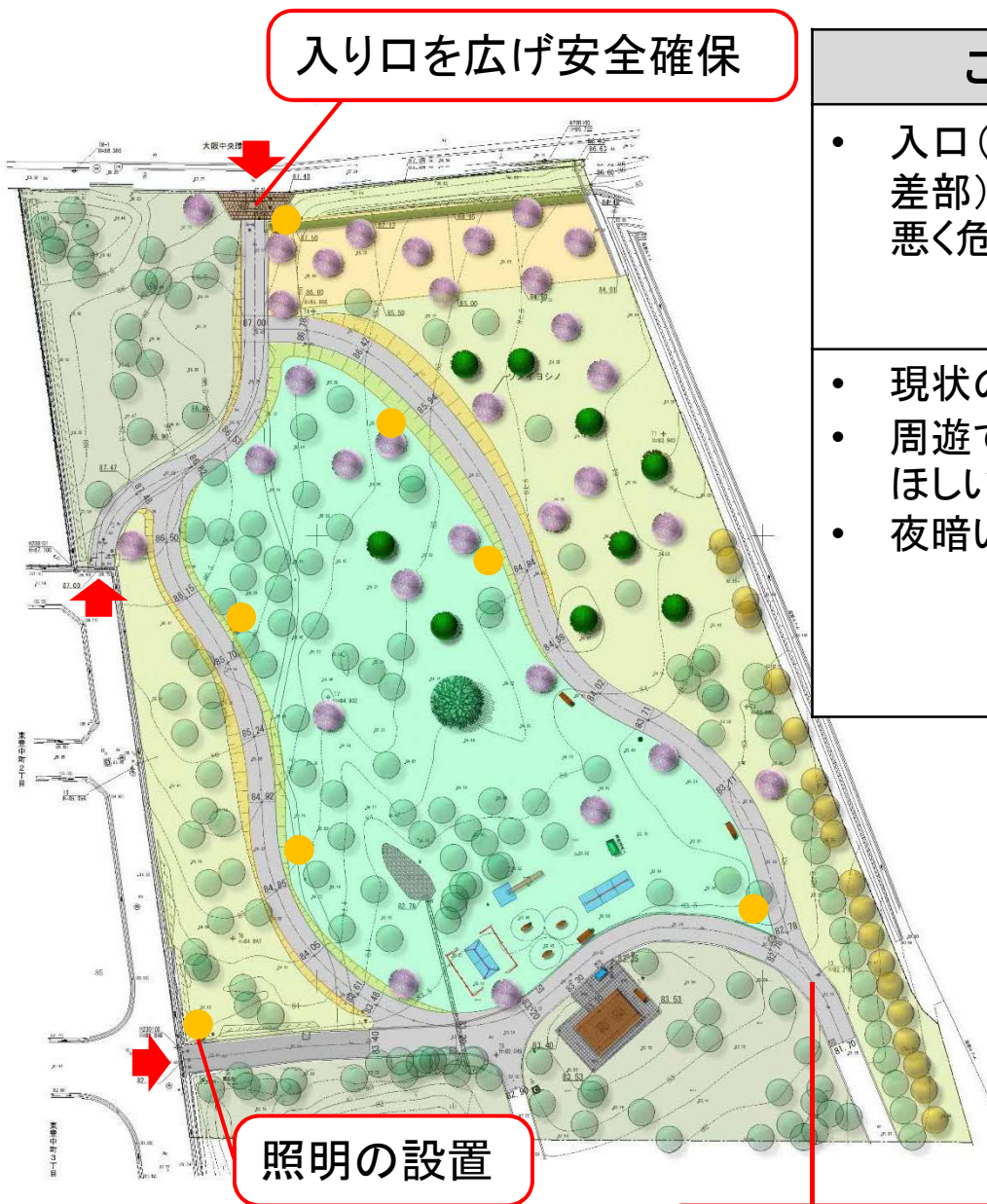


■ 植栽凡例

	: シンボルツリー(メタセコイヤ)
	: 新植(サクラ系)
	: 新植(常緑樹系)
	: 既存木(ボブナ並木)
	: 既存木(常落混合)

- 遊戯施設
- 1.ブランコ(1基)
 - 2.スベリ台(1基)
 - 3.連鉄棒(1基)
 - 4.スイング遊具(3基)
 - 5.清掃道具入れ

4. 整備計画案_入口・園路



入り口を広げ安全確保

照明の設置

ご意見	計画の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 入口(道路との交差点)の見通しが悪く危険 	<ul style="list-style-type: none"> 入口は3箇所確保(現状維持) 北側の入口部分を広げ、視認性・安全性を確保
<ul style="list-style-type: none"> 現状の動線は必要 周遊できる園路がほしい 夜暗いため危険 	<ul style="list-style-type: none"> 現状の動線は確保し、周遊できるルートを整備 できるだけ既存樹木が残るルート選定 南側の舗装に合わせたアスファルト舗装 照明の設置

南側の舗装との統一

南側の園路舗装



4. 整備計画案_緑地・植栽

見通しの確保



素掘り側溝の改修

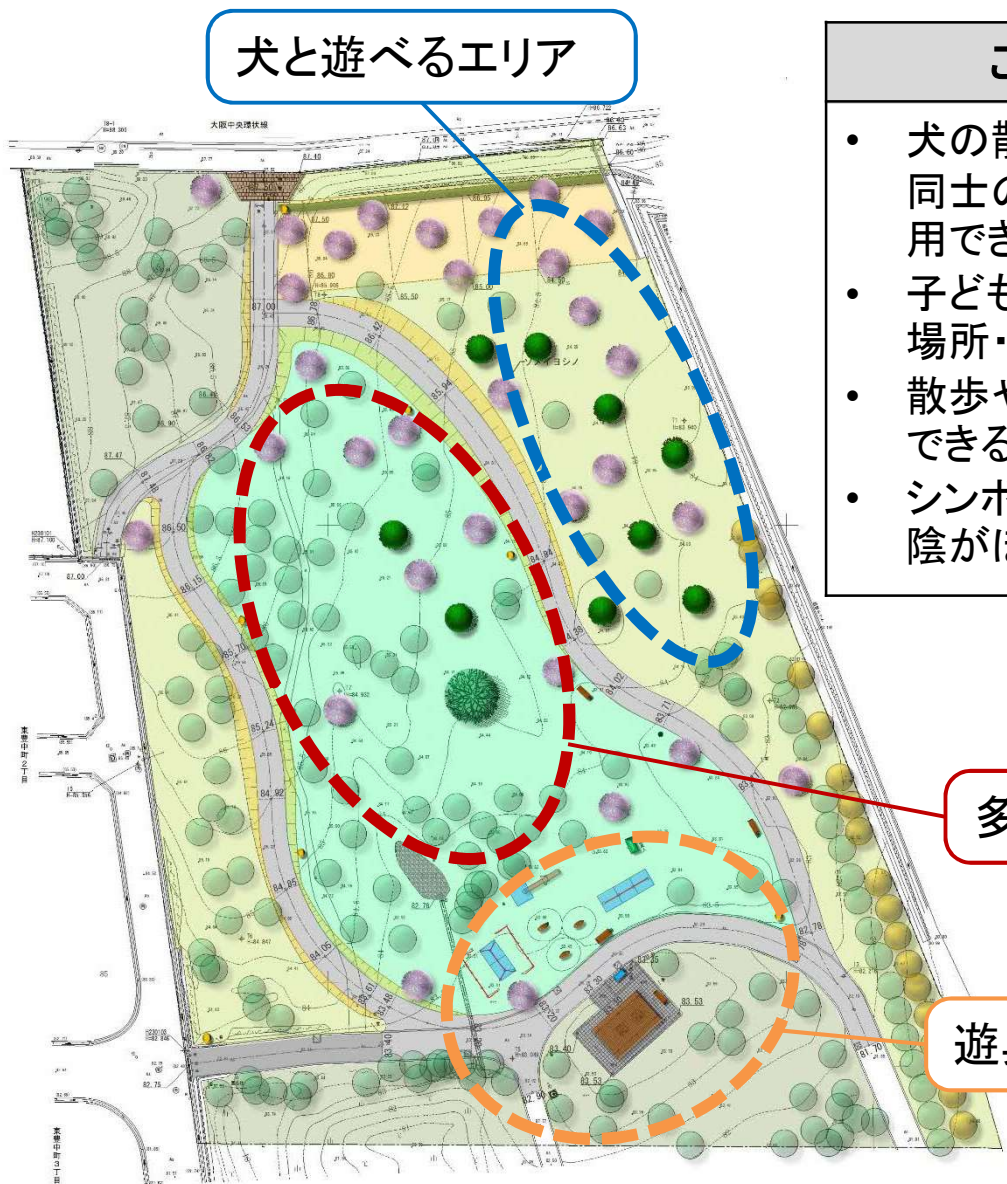


西住宅地側の見通し確保イメージ



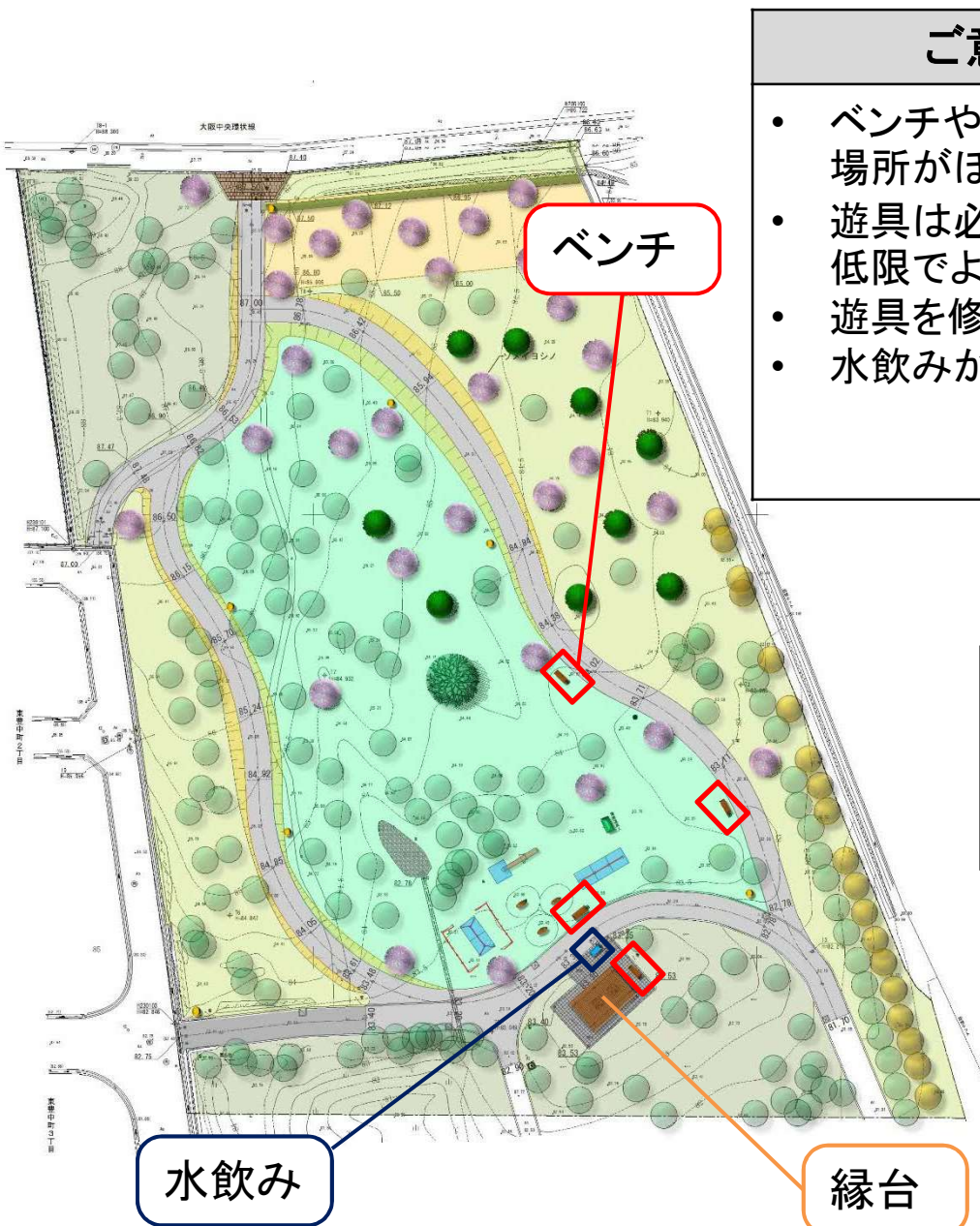
ご意見	計画の考え方
<ul style="list-style-type: none"> でこぼこなところや穴があいているところをなくしてほしい 自然のままの整備がよい 	<ul style="list-style-type: none"> 現況地形を維持し、大きな改変はしない 素掘り側溝の改修
<ul style="list-style-type: none"> 木々の本数は現状のままがよい サクラなどの木がほしい 生垣や木々が生い茂って見通しが悪い 	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ既存樹木を残す 伐採した樹木と同規模の植樹(ソメイヨシノ中心) 北道路側の生け垣、西住宅地側の中低木を撤去し、見通しを確保 安全確保のため、切り株などは撤去

4. 整備計画案_ゾーニング



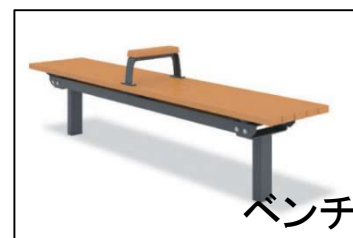
ご意見	計画の考え方
<ul style="list-style-type: none"> 犬の散歩、愛犬家同士の交流として利用できる場所 子どもたちが遊べる場所・遊具 散歩やランニングができる園路 シンボルツリーや木陰がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具・休憩エリア 多目的広場エリア(芝生、シンボルツリー) 犬と遊べるエリア(自然) 園路の勾配を緩やかにし、バリアフリー化(ウォーキング、ランニング等) 園路による一定のゾーン分け

4. 整備計画案_施設



ご意見	計画の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ベンチや休憩できる場所がほしい 遊具は必要だが、最低限でよい 遊具を修繕してほしい 水飲みがあると便利 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具はブランコ、すべり台、鉄棒、スイング遊具を設置 古い遊具を新しいものに更新 新しい水飲みを設置 休憩エリア、園路にベンチを設置

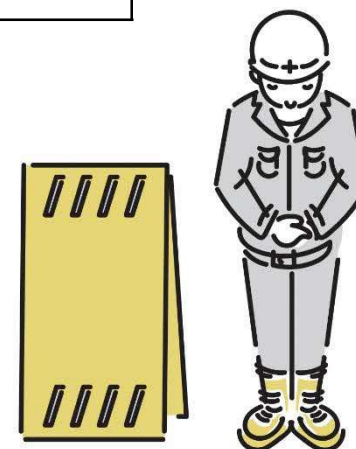
施設のイメージ



5. 今後の流れ

伺いました地域の皆さまの意見を基に、令和5年度に再整備計画をまとめ、令和6年度に施工することを目標としております。

令和5年度	整備計画の完成
令和6年度	施工(施工期間約半年)
令和7年度	オープン





ご清聴ありがとうございました